



高辺台
堀川 咲帆ちゃん(4カ月)
すくすく成長中!
いつも笑顔をありがとう♡



喜志町
高橋 咲花ちゃん(3カ月)
思いやりのある優しい子に育って
ね!



寺池台
西岡 鈴太ちゃん(0カ月)
元気に生まれてきてくれて、ありが
とう♡

みんなの広場



石田 千代子さん(9月7日生まれ)



竹中 千代子さん(9月7日生まれ)



東野 コチヨさん(8月28日生まれ)

100歳
おめでとーございます!
誕生日を迎えられた皆さんを訪問しました。

宛先

584-8511
常盤町1番1号
富田林市役所
情報公開課広報係
住所・氏名(ふりがな)・電話番号

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者とお子さんの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を記入し、Eメール[kouhou@city.tondabayashi.lg.jp]または、封書で左記の宛先まで応募してください(Eメールの場合は件名に「わが家のアイドル」と入力してください)。

なお、今応募された場合、掲載は約2カ月後になります。

川柳

富柳会 池 森子選
今月の宿題「漠然」

秀句

漠然と生きて来た今四股を踏む
錦ヶ丘町 松島 清美

△選評V漠然とは、ぼんやりではつきりしないような様、ところで漠然を脱皮するには相撲の四股を踏む如く漠然とぼんやりを通り抜けねばならないはず、土俵では気力と体力の真剣勝負を楽しみましょう。

漠然と己のが終活想う日々
西板持町 石塚 幸子

漠然と聞いて返事に窮してる
不動ヶ丘町 景山 睦子

スキヤンダル出てきそうだなオレの通夜
山手町 笹原 秀計

漠然と付度してる我が妻に
楠風台 正木 浩

必然と漠然のバランスが鍵
向陽台 佐々木 七朗

ぼんやりとあの世の居場所探してる
藤沢台 二宮 章子

漠然と生きて来たのかもう八十路
選者 吟

※11月号は「短歌」を掲載します(なお、応募は9月30日で締め切りました)。

川柳・短歌・俳句は、それぞれ別のがきて応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。

12月号の「俳句」は10月31日(火)、30年1月号の「川柳(宿題「希望」)は11月30日(木)、2月号の「短歌」は12月31日(日)までに応募(いずれも必着)してください。宛先は上記をご覧ください。

わたしのまちの文化財

刀桴のはなし

富田林が生んだ歌人、石上露子の生家であり、国の重要文化財に指定されている旧杉山家住宅には、昔

使われていた、さまざまな生活道具が残されています。下の写真の不思議な形をした物もその一つですが、いったい何でしょう。



これは河内木綿を織るときに使われた道具の一つで、刀桴という物です。織物を織るときに経糸に緯糸を通すための道具を桴はたきといい、河内木綿を織るときには刀桴と呼ばれる桴が使われていました。

江戸時代、河内地方は綿の栽培が盛んでした。収穫した実綿を種と練り綿に分け、練り綿から糸を紡いで木綿を織っていました。こうして織られた木綿は丈夫で、河内木綿として知られていました。

江戸時代に書かれた『綿圃要務』という書物には、糸車を回して糸を紡ぐおじいさんの絵が描かれており、大和・河内・和泉

では、女性だけでなく男性も糸を紡いでいたことが分かります。男性が紡いだ糸は太く、その糸から織った木綿は丈夫で、女性が紡いだ糸は細口の上木綿で大変美しい、と記されています。さて、左上の写真では見えにくいのですが、3点の刀桴にはそれぞれ墨書が見えます。

上の刀桴には「大極上惣角入／枚山長左衛門」の文字が見え、刀桴の各所に象牙か動物の角らしきものが使われていることが分かります。

真ん中の刀桴には「大極上也／廿五銭／式銭引也」の文字が見え、刀桴の価格が記録されています。

下の刀桴には「文化三年二月求之／枚山」の文字が見え、江戸時代の文化3年(1806年)石上露子の曾祖母みねが生まれた翌年に購入された物と分かります。

よく見ると、刀桴には無数の線が規則正しく並んでいます。これは経糸の跡でしょう。緯糸を通すたびに刀桴で打ち込むため、一反の布を織り上げるには、刀桴は数えきれないほど何度も経糸の上を往復します。この刀桴も糸の跡が付くほどたくさん、河内木綿を織り上げたのでしよう。

これらの刀桴は、11月に寺内町センターで展示を予定していますので、皆さんぜひご覧ください。

文化財課(内線507)

富田林生活

とんかつ

富田林生活「とんかつ」でシティセールス「子育てするなら富田林」をアピール

■妊娠されたお母さんにお祝い品をプレゼント

本市では、妊娠時から出産までの経済的負担を少しでも軽減し、安心して子どもを生育できる環境をつくるため、本市で妊娠の届け出をされた人に、マタニティ用品やベビー用品などが選べるカタログギフト、オーガニックタオルセット、大阪エコ農産物に指定されている地元産のお米をお祝い品としてお贈りする「プレママ・ハッピーライフサポート事業」を実施しています。

■昨年度は739人にプレゼント

プレゼントの際にお願いしたアンケートでは、98.8%の人から、「これは妊娠・出産の応援になる」という評価をいただきました。アンケートを通じて、ご家族に



とって人生の節目となる妊娠・出産は、大きな喜びであると同時に、特にお母さんは大きな不安を抱えておられることを再認識しました。また、「安心して妊娠、出産、子育てをするために重要と思うものは」という問いに対して、「妊娠や子育てへの助成・支援制度が充実していること」「保育園、幼稚園、学童保育が整っていること」「産婦人科や小児科、休日診療所などの医療機関が充実していること」「犯罪や災害が少なく安心して子育てができること」が挙げられています。

■子育てするなら富田林

本市では、妊婦健診費用の助成、産後ケア、育児ヘルパー、病児保育などのサポート制度があります。

また、気軽に子育て相談や仲間づくりができる「つどいの広場」や「子育て支援センター」、保育士が家庭訪問をする「ママサポとっぴーず」では、子育て相談やさまざまな情報提供などを実施するとともに、公立私立合わせて15の保育園、10の市立幼稚園、富田林病院の小児科、休日急病診療などで子育てをサポートしています。

これからも本市は、暮らしやすい富田林生活、略して「とんかつ」を合言葉に子育てを応援し、「子育てするなら富田林」をアピールしていきたいと考えています。

都市魅力創生課(内線424)